

和音ニュース

第5号 2019年4月13日



無所属

このままでは
マズいぞ！ 狭山

かず ね

にしづかかずね

市民が望む形の入曽の整備を

● 入曽駅周辺整備は市民・利用者が望むものに

- ① 歩行者や車などがぶつからない通行上の安全に配慮したまちに
- ② 地元で頑張っているお店も一体となったまちづくりを
- ③ 開発後の狭山市駅で聞かれる課題を入曽駅では解決できるように



● 中学校跡地の地域交流施設と子育て支援施設を

- ① 高齢者も若い子育て世代も集まることができる魅力ある場に
- ② 社会教育・生涯学習の継承と、加えて個人利用もできる開かれたものに
- ③ 生活上の悩み相談ができるように、若い子育て世代にも住みよい環境を



● 不老川の洪水被害を最小限にとどめるために

- ① 上流部から流れ込む水の調節ができるよう地元県議とともに
- ② 災害が起こった時に、刻々と変わる状況に逃げるか残るかの判断基準を
- ③ お互いに声かけられる関係と孤立しないためのつながりを



にしづかかずね 公式ホームページ : <https://www.nishizukakazune.com/>



このままでは、マズいぞ！狭山 工業のまち狭山の維持・発展を

狭山市の工業製品出荷額1位を維持するために

2つの工業団地があることにより、多くの従業員も狭山に住まわれています。

- ①従業員の方々に住み続けてもらえる住環境の充実を。例えば、住まいの近くに、買い物、病院、教育施設がコンパクトにあるか、交通手段はあるかなどの診断を。
- ②これまで工業団地にある多くの企業や工業団体などとの対話を重視し、これからの時代に地域とつなげていくために必要な準備をしていくことなどを考えています。
例えば、朝の搬入時間帯の混雑緩和のために（道の駅を兼ねた）トラックステーションなど。

市内企業に寄り添った環境整備を…

有料橋は2年後に無料になります。

周辺道路に迂回する車の流入量を抑制できる提案を引き続きしていきます。



すれ違いも大変な奥富地区・前田通り



朝は工業団地への搬入待ちの渋滞も

にしづか和音のプロフィール

昭和44年生まれ 入間小、山王中、錦城高校、城西大学卒、
日本大学大学院理工学研究科 博士前期課程修了
(財)政策科学研究所客員研究員、専門学校非常勤講師等
市議会議員1期、NPO 法人日本地域遺産推進協議会 理事

大学院時代は地理学を専攻し、
客員研究員時代は、農林水産省委託
事業に取り組みました。
地域社会の持続性について研究して
きましたが、知識と経験を活かして、
ここ狭山においても、地域を活かした
まちづくりに取り組みたいと思って
います。

無所属

かすね

にしづか和音

ご質問・意見 何なりとお寄せ下さい。_____

〒350-1316 狭山市南入曽 674-4-201

電話：090-1986-4106 FAX：04-2937-3132

HP：<https://www.nishizukakazune.com/>